

障害児通所支援の利用に関するアンケート調査結果（速報）について

1 回収期間

令和5年9月15日（金）～令和5年10月2日（月）

2 対象者

障害児通所支援（児童発達支援、放課後等デイサービス）の利用者（保護者）

※ 障害児通所支援を利用しているお子さまが複数いる場合は、保護者の基礎情報の項目以外は利用しているお子さまごとの状況で回答。

3 回収方法

障害児通所支援事業所を通じて利用者の保護者に回答を依頼し、WEB入力により回収

※ 令和5年9月19日（火）に開催した障害児通所支援事業所ネットワーク会議において、参加事業所に対し本調査の主旨等を説明し協力依頼。

4 回収結果

回答者数		支給決定者数（B） （令和5年9月1日時点）	回収率 （A） / （B）
（保護者数）	（利用児童数）（A）		
616人	704人	2,776人	25.4%

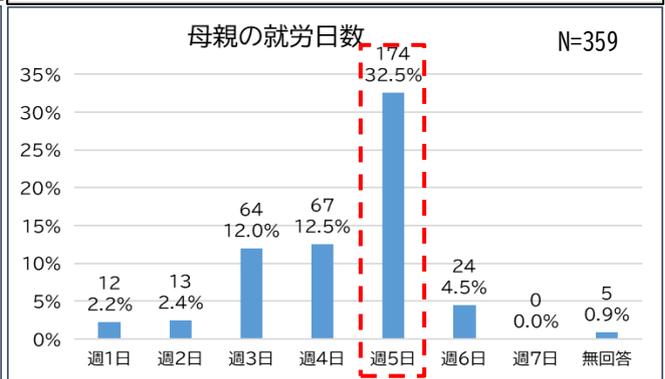
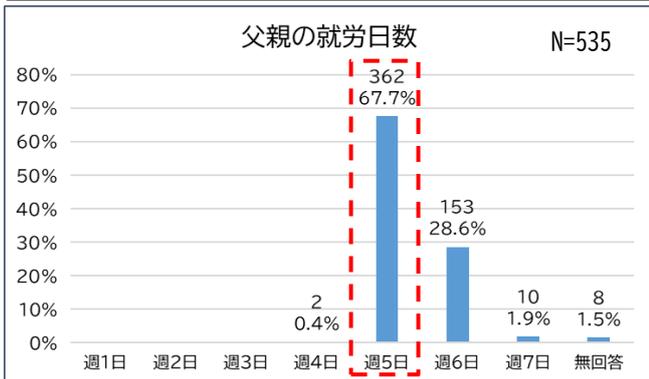
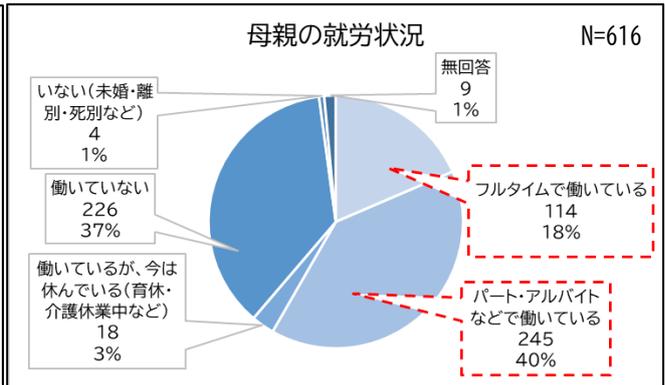
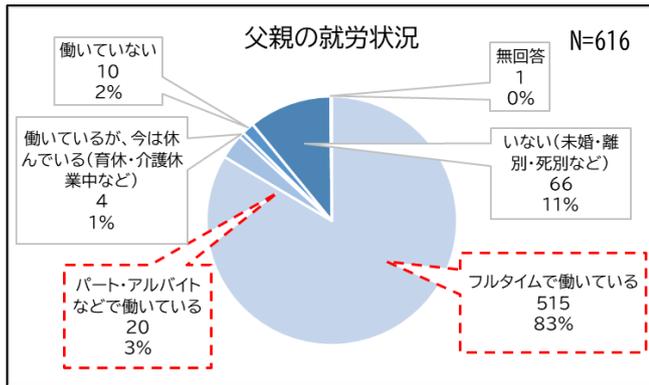
5 主な調査結果

別紙のとおり

※ 集計結果については速報値になるため今後変動の可能性あり。

● 保護者（世帯）の就労状況等について

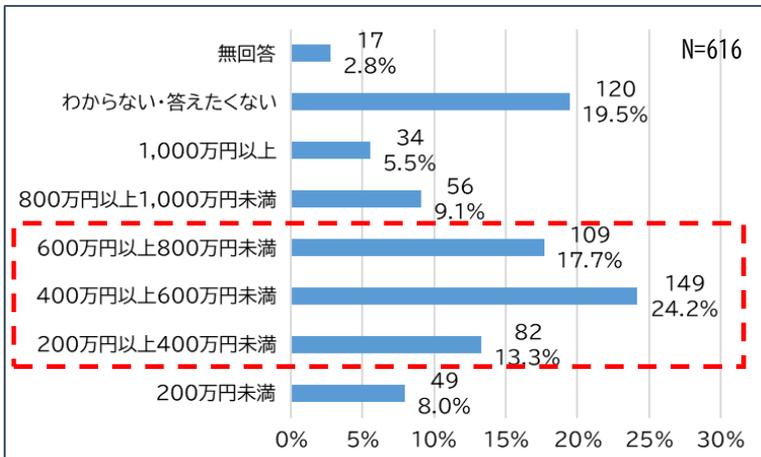
【保護者の就労状況】



(1日当たりの平均就労時間：9.34時間)

(1日当たりの平均就労時間：6.03時間)

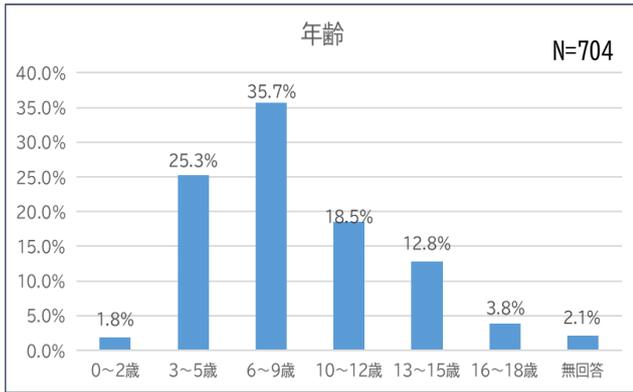
【世帯収入】



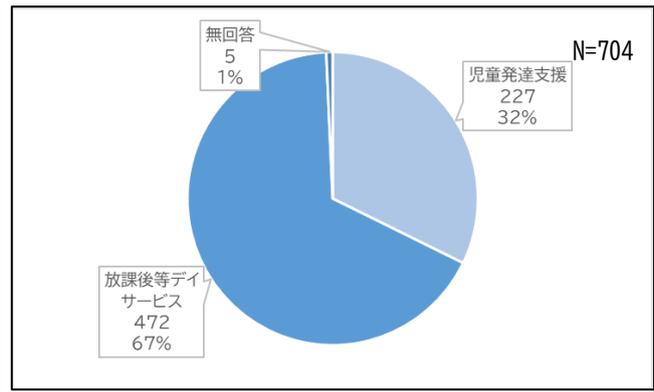
340
55.2%

● 障害児通所支援を利用している児童の基礎情報について

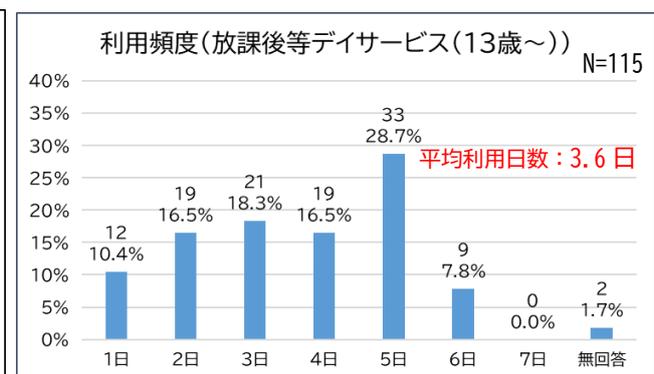
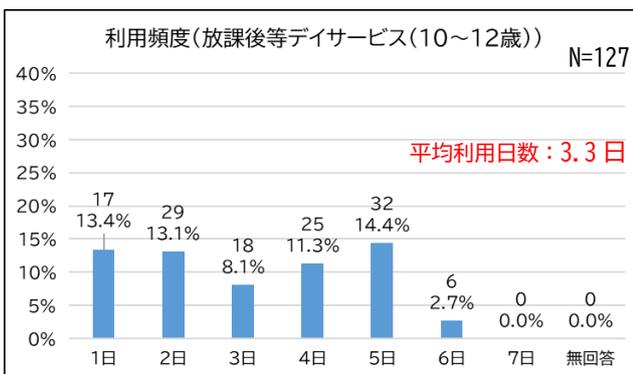
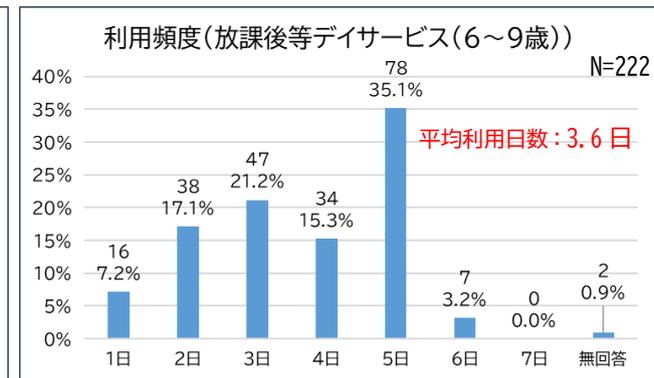
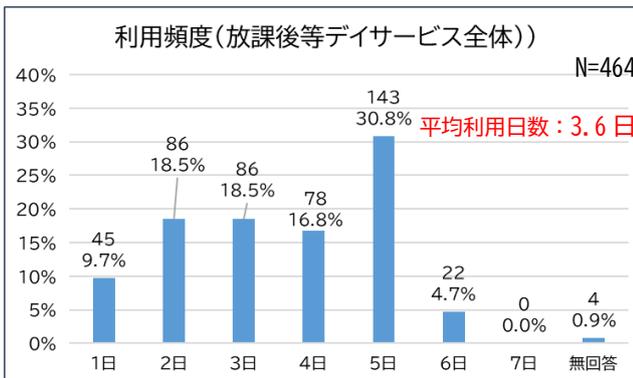
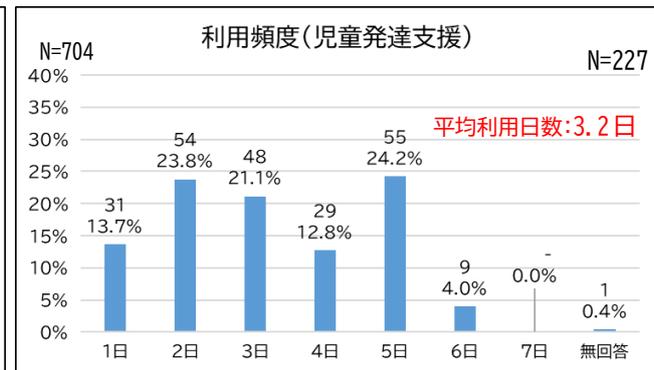
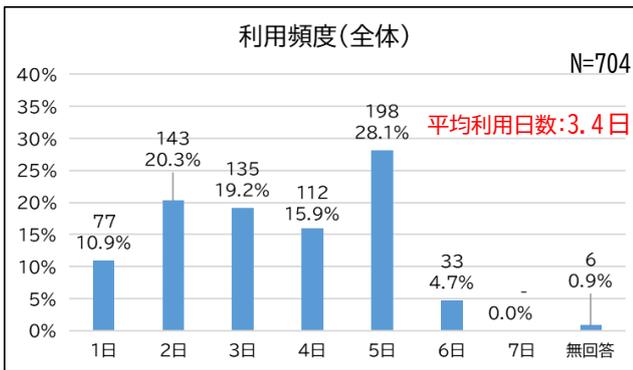
【年齢】



【利用しているサービス】



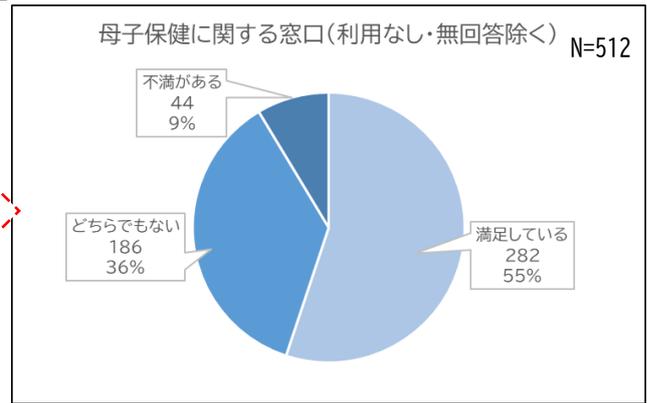
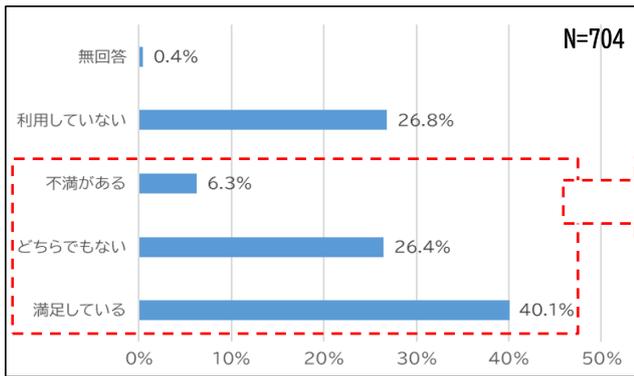
【障害児通所支援の利用頻度（週あたり）】



全年齢区分において、週5日の利用が最も多く、平均利用日数は週3.2~3.6日となっている。

● 障害児通所支援の利用について

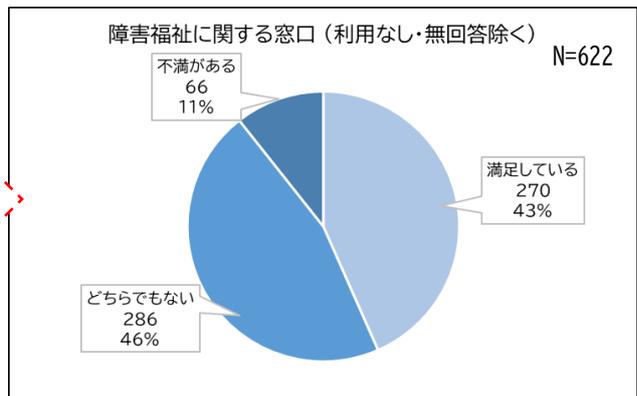
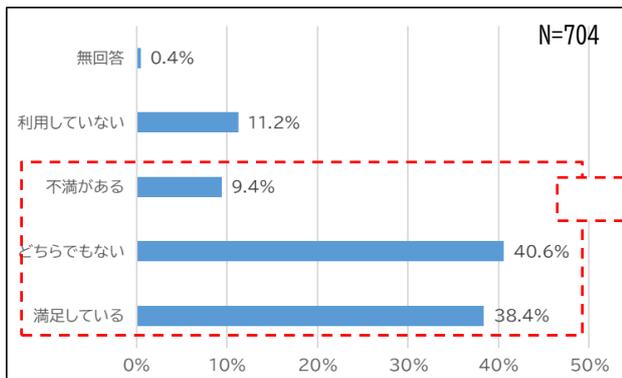
【問2 相談窓口の満足度（母子保健に関する窓口）】



「不満がある」と回答した理由・・・

- ・ 検診時に今後についての具体的な提案がない。
- ・ 検診時に相談したが、「様子を見ましょう」と言われた。後日病院で療育が必要だと診断を受けた。
- ・ 既に療育機関につながっている場合は、放置されがち。 など

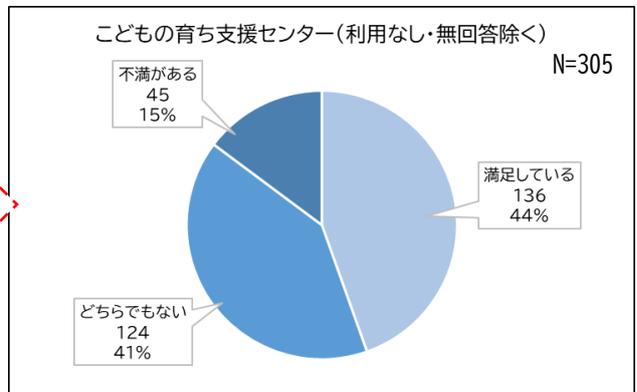
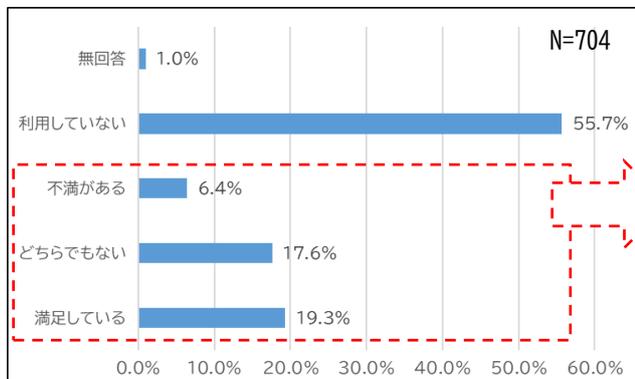
【問2 相談窓口の満足度（障害福祉に関する窓口）】



「不満がある」と回答した理由・・・

- ・ 利用手続きに時間を要する。
- ・ 働く保護者にとっては、多くある事業所から自分で選ぶのは大変（窓口でも情報を把握して提供してほしい）。
- ・ 利用できるサービスなど、具体的な提案がない。 など

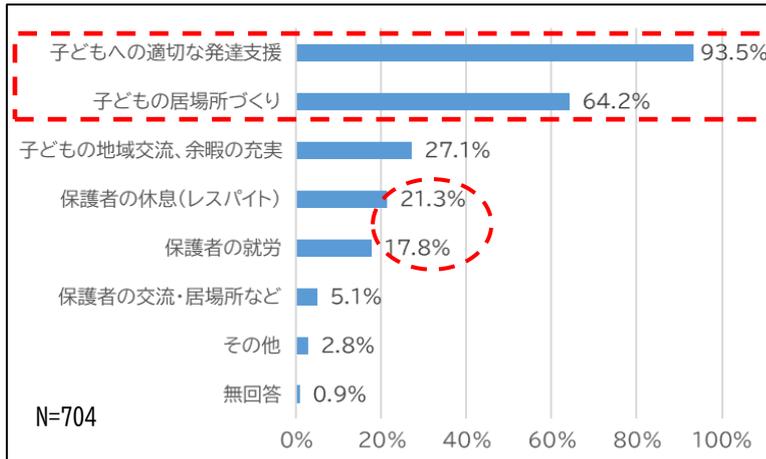
【問2 相談窓口の満足度（こどもの育ち支援センター）】



「不満がある」と回答した理由・・・

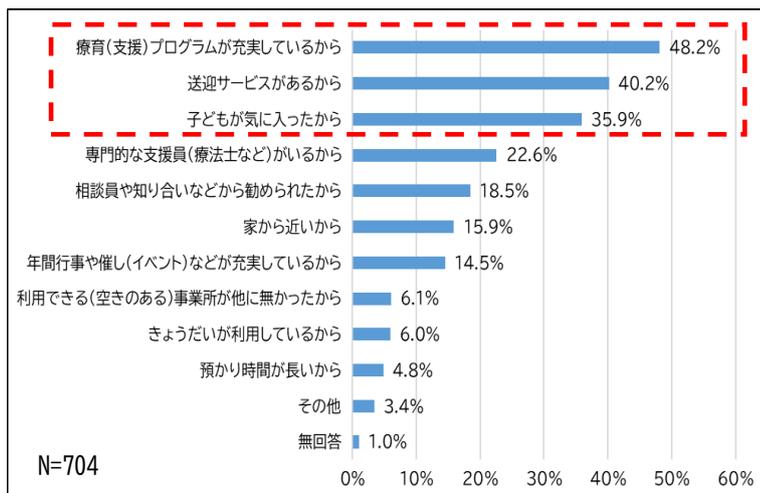
- ・ 発達支援についての講座がほとんど無い。 ・ 遠方で継続して相談することが困難。
- ・ 医師の診断書が必要になった為、いくしあに相談した際、初診の方しか発達検査は出来ないとされた。
- ・ 他の施設などで療育を既に受けている者は、他の相談窓口を使って欲しい様子だった。 など

【問3 障害児通所支援サービスを利用している主な理由】



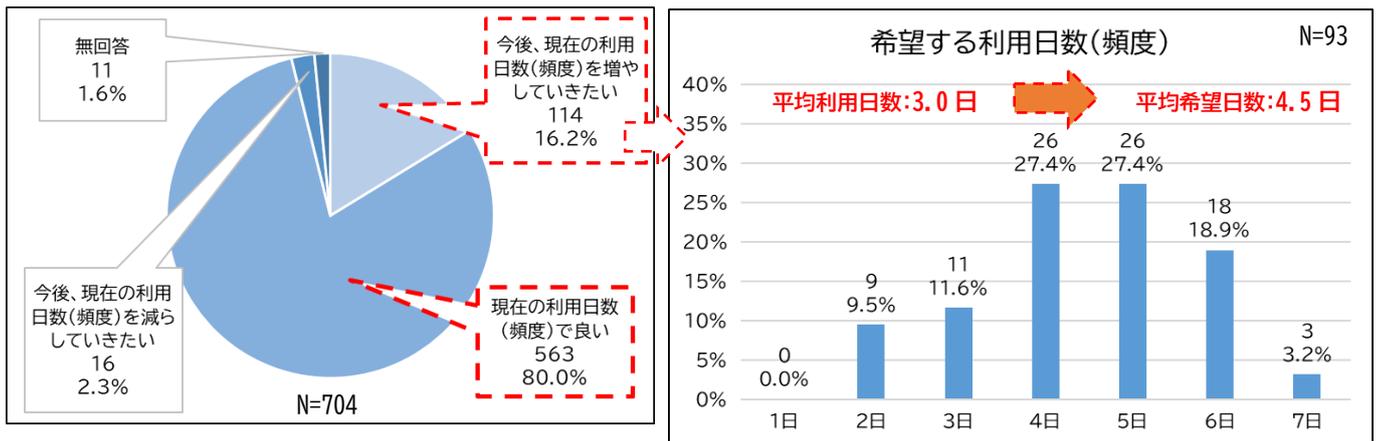
利用理由については、「子どもへの適切な発達支援」が93.5%で最も多く、次いで、「子どもの居場所づくり」が64.2%となっている。一方で、「保護者の休息（レスパイト）」が21.3%、「保護者の就労」が17.8%で、保護者の就労支援としてのニーズも一定数があることがわかる。

【問4 現在利用している障害児通所支援事業所を選んだ主な理由】



利用理由については、「療育（支援）プログラムが充実しているから」が48.2%で最も多く、次に「送迎サービスがあるから」が40.2%、その次に「子どもが気に入ったから」が35.9%となっている。

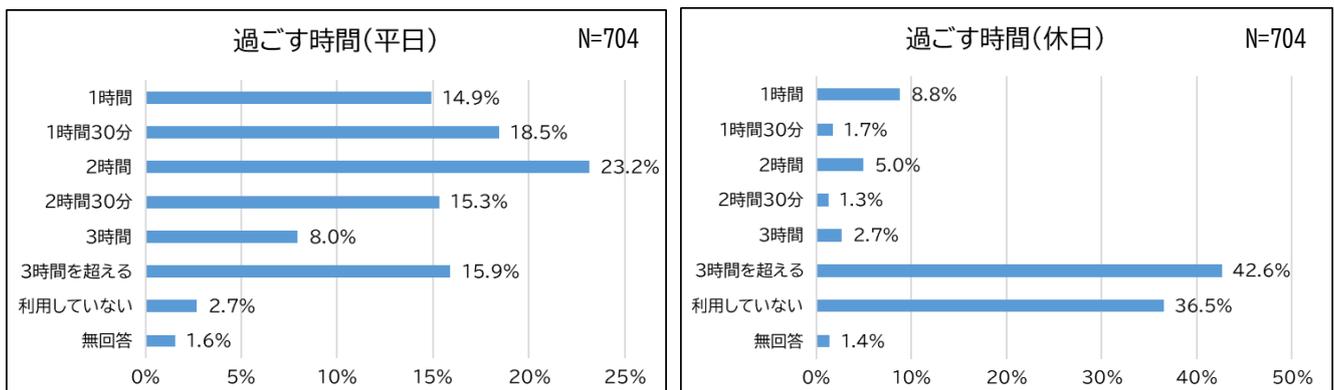
【問5 現在利用している障害児通所支援事業所の利用日数（頻度）に対する意向と希望日数】



利用日数に対する意向については、「現在の利用日数（頻度）が良い」が80.0%で最も多くなっており、利用日数に対するニーズに一定対応できているといえる。一方で、「今後、現在の利用日数（頻度）を増やしていきたい」が16.2%で、当該回答者（※）の現在の平均利用日数が週3.0日に対して、希望する日数は週4.5日となっている。

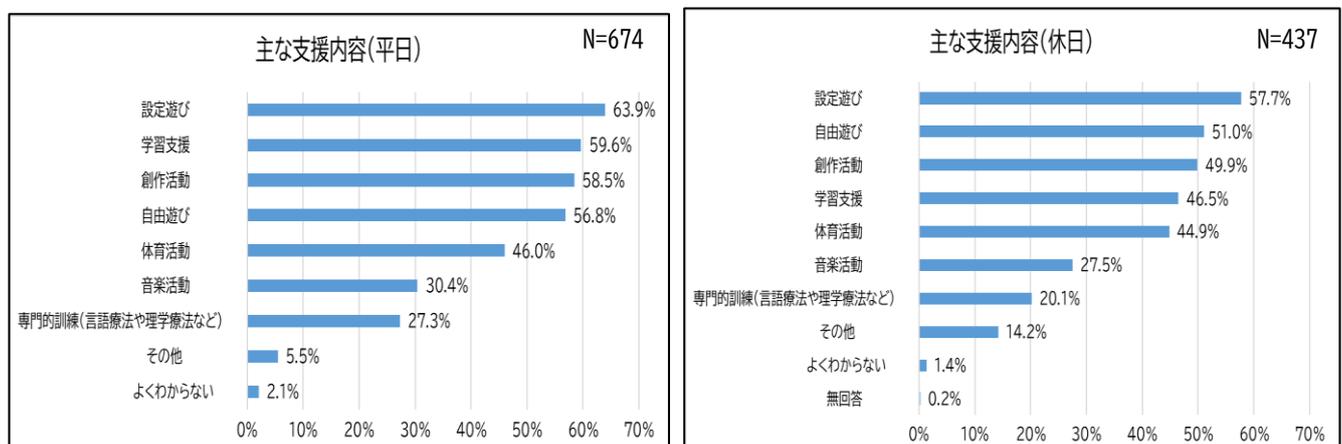
※ 未回答者（3名）と、現在の利用日数と比較して「同じ日数」や「少ない日数」で回答した者（18名）は除く。

【問6 障害児通所支援事業所で過ごす時間】

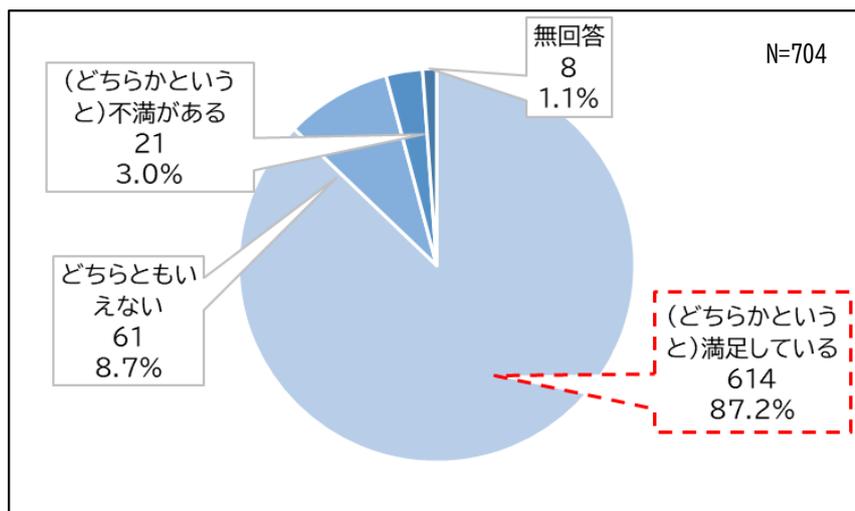


【問7 現在利用している障害児通所支援事業所の主な支援内容】

※ 問6で「利用していない」と回答した者と未回答者は除く



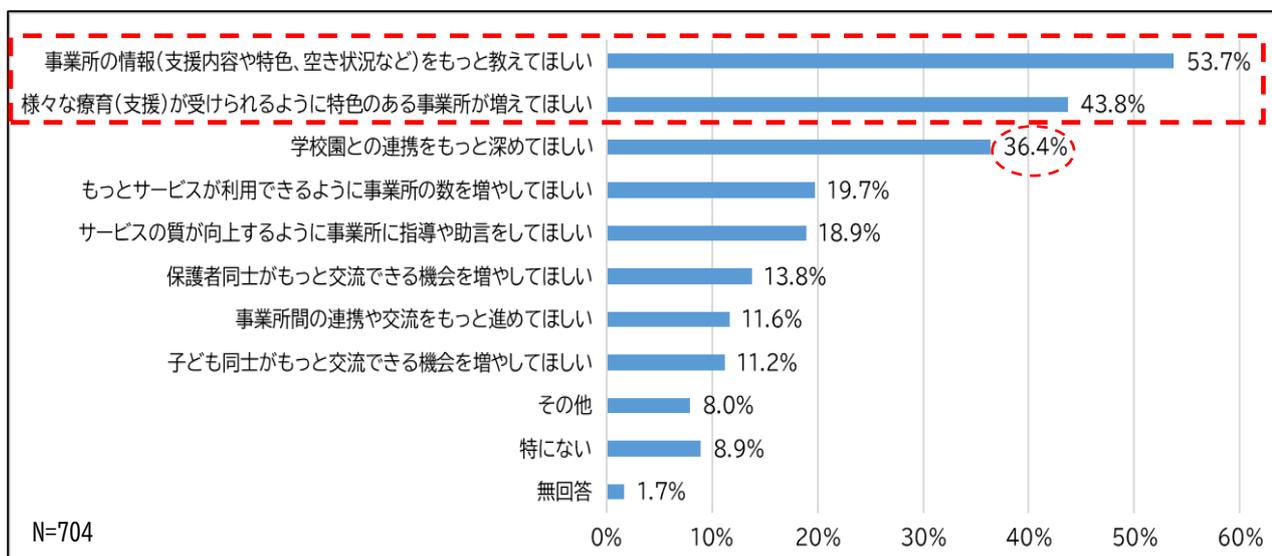
【問8 現在利用している障害児通所支援事業所の支援内容の満足度】



「不満がある」と回答した理由・・・

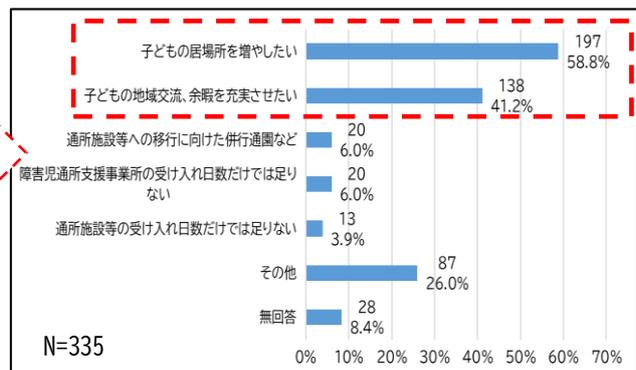
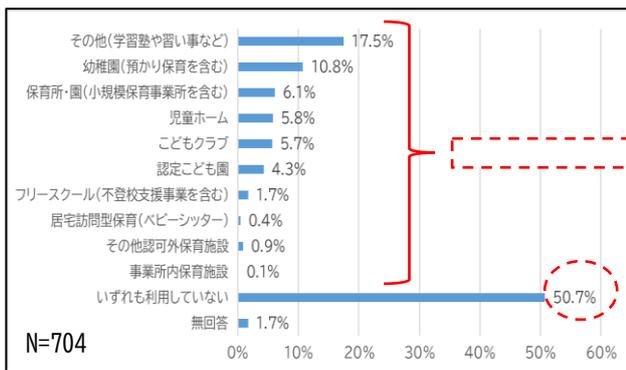
- ・利用できる時間が短い。
 - ・療育支援というより、根性論（本人のやる気の問題）で対応されているような気がする。
 - ・通っているだけで子どもが成長したかどうかわからない。
 - ・専門性のある職員が配置されていない。スタッフの人数が少ない。
 - ・利用している子どもの年齢層が広すぎる。
- など

【問9 障害児通所支援サービスを利用するにあたって、何か求める（期待する）こと】



サービス利用にあたって求めているものについては、「事業所の情報（支援内容や特色、空き状況など）をもっと教えてほしい」が53.7%で最も多く、次に「様々な療育（支援）が受けられるように特色のある事業所が増えてほしい」が43.8%となっている。また、「学校園との連携をもっと深めてほしい」が36.4%で、3番目に多くなっている。

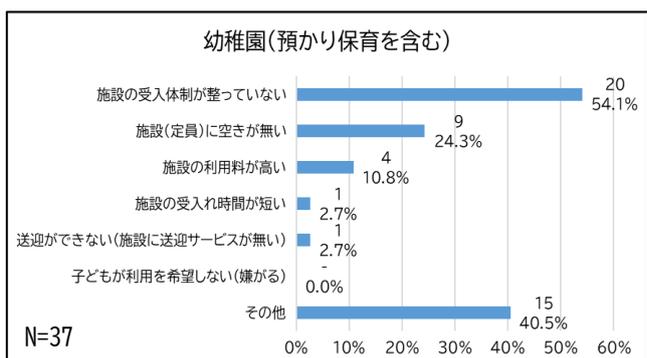
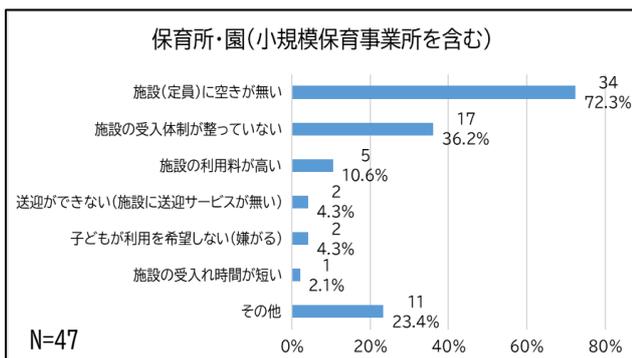
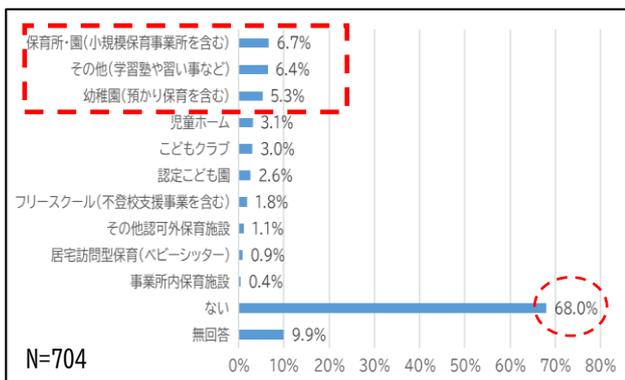
【問 10 障害児通所支援事業所以外の通所施設等の利用状況と利用理由】



障害児通所支援事業所以外の通所施設等の利用状況については、「その他（学習塾や習い事など）」が17.5%で最も多く、次に「幼稚園（預かり保育含む）」が10.8%で、次に「保育所・園（小規模保育事業所を含む）」が6.1%となっている。一方で、「いずれも利用していない」が50.7%で半数を占めている。

また、障害児通所支援事業所以外の通所施設等を利用している理由については、「子どもの居場所を増やしたい」が58.8%で、次に「子どもの地域交流、余暇を充実させたい」が41.2%となっている。

【問 11 通所施設等のうち、実際に利用しようとしたが、利用できていないものとその理由】

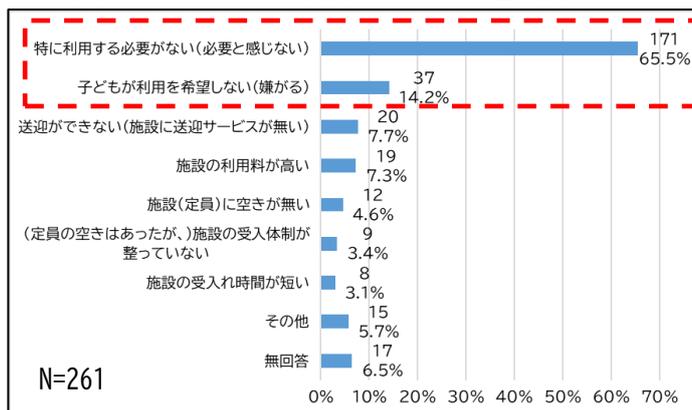


障害児通所支援事業所以外の通所施設等のうち、利用しようとしたが、利用できていないのは、「保育所・園（小規模保育事業所を含む）」が6.7%で最も多く、次に「その他（学習塾や習い事など）」が6.4%、次に「幼稚園（預かり保育含む）」が5.3%となっている。一方で、「ない」が68.0%で約7割を占めている。

また、利用できなかった理由については、「保育所・園（小規模保育事業所を含む）」では、「施設（定員）に空きが無い」が72.3%で最も多くなっている。「幼稚園（預かり保育含む）」では、「施設の入管理体制が整っていない」が54.1%で最も多くなっている。

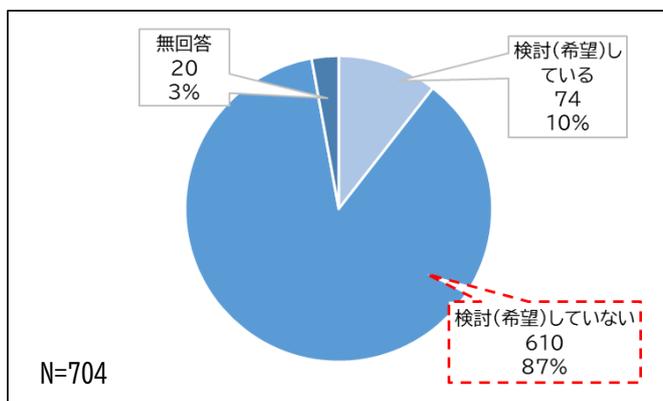
【問 11(補問) 障害児通所支援事業所以外の通所施設等を利用していない(利用しようとしなかった)理由】

※ 問9で「いずれも利用していない」、問11で「ない」と回答した方が対象



障害児通所支援事業所以外の通所施設等を利用していない(利用しようとしなかった)理由は、「特に利用する必要がない(必要と感じない)」が65.5%で最も多く、次に「子どもが利用を希望しない(嫌がる)」が14.2%となっている。

【問 12 障害児通所支援事業所以外の通所施設等への利用変更(移行)】



以上